

——イメージメディアクオリティ小特集（英文論文誌 A）論文募集——

イメージメディアクオリティ小特集編集委員会

情報通信ネットワークやデジタル映像機器の普及により、画像は我々の生活にとって欠かせないメディアとなってきました。このようなイメージメディアは撮像・通信・放送・蓄積・表示・印刷・生成等の様々な分野で扱われていますが、これまでは個々の分野において独立に画像品質「イメージメディアクオリティ」が議論され、国際標準化が進んできました。このような状況を踏まえ、この分野の研究開発の方向性とその国際的な位置付けを考慮して、英文 A 論文誌で小特集（平成 27 年 8 月号）を企画致しました。多くの方々の積極的な投稿を期待しております。

1. 対象分野

撮像・通信・放送・蓄積・表示・印刷・生成に関するイメージメディアクオリティ関連技術全般

- ・撮像デバイス（CCD, CMOS）
- ・画像入力装置（カメラ・ファクシミリ・スキャナ・三次元など）
- ・QoS 制御, モバイル端末, スケーラブル符号化
- ・デジタル放送, 素材伝送, 立体テレビ, 超高精細度テレビ
- ・アーカイブ, データベース, Web システム
- ・表示デバイス（CRT, LCD, PDP, EL, 三次元など）
- ・ハードコピー（プリンタ）, 印刷技術（網点, 誤差拡散）
- ・画像符号化（符号化画質評価, 主観画質反映符号化など）
- ・画質主観評価法（DSIS, DSCQS, SSCQE など）
- ・画質客観評価法（VQEG など）
- ・画像再現, 画像修復, CG, CV, アニメーション
- ・視覚の心理・生理, 色彩論, 色再現, 高臨場感, 感性情報
- ・セキュリティ（電子透かし, 個人認証）
- ・ヒューマンインタフェース, 福祉（高齢者, 障害者用システム）

2. 論文の執筆と取扱い

通常の英文論文と同一とし、原則として刷り上がり 8 ページ以内とします。詳細は、学会の英文論文誌投稿のしおり（http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_ess.htm より）を御参照下さい。また、査読後の再提出（条件付採録）の期間が通常の 60 日以内よりも短縮する場合がありますので、あらかじめ御了承下さい。なお、論文採録の場合は掲載料をお支払い頂きます。

3. 論文投稿締切日 平成 26 年 11 月 30 日（日）必着

4. 論文投稿方法

投稿は、学会の投稿システム https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx から御投稿下さい。なお、Web での登録の際、[Special-IM] Image media quality を選択して下さい。また、その際、“Copyright Transfer and Page Charge Agreement” に承諾して頂きます。

5. 小特集編集委員会

委員長 杉山賢二（成蹊大）

幹事 中口俊哉（千葉大）

委員 稲積泰宏（富山大）、今井國治（名大）、大橋剛介（静岡大）、工藤博章（名大）、黒木修隆（神戸大）、齊藤新一郎（ソニー）、徐建鋒（KDDI）、塚田正人（NEC）、土田勝（NTT）、中川慎司（シャープ）、浜本隆之（東京理科大）、堀田裕弘（富山大）、前田充（キヤノン）、山田光穂（東海大）

6. 問合せ先

中口俊哉 千葉大学フロンティア医工学センター

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33

TEL [043] 290-3296, FAX [043] 290-3296

E-mail : nakaguchi@faculty.chiba-u.jp